

7/6

智頭町戦没慰霊祭を挙行了しました

ほのほの ひだまりホール

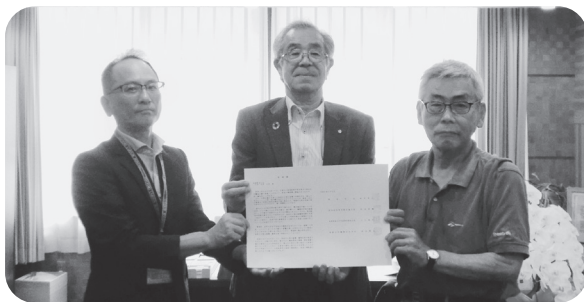


本年度の慰霊祭は、コロナが5類に移行されたことに伴い規模縮小を緩和して、来賓・遺族会会員など約70名が参列し、挙行されました。

町長や来賓の慰霊の辞では、「戦後79年という長い年月の経過により、戦後生まれの世代が総人口の8割以上を占める今、戦争の体験やその後の苦難の歴史の記憶の風化が危惧されていることから、私たちが享受している平和と豊かさは、多くの尊い犠牲のうえに築かれたものであることを強く認識し、歴史への認識を一層深め、命や平和の大切さを次代に語り継ぐことが重要な責務である」という強い思いなどが述べられました。

最後に、戦争を経験された方が高齢化していく中で、「平和の語り部」として活動していくために戦争体験の聞き取りについて協力をお願いし会を閉じました。

7/8 「新規学校卒業予定者に係る求人要請」を提出



智頭町商工会に対して、ハローワーク鳥取、鳥取県高等学校校長協会、鳥取県私立中学高等学校長会と町とが連名で「新規学校卒業予定者に係る求人要請」を提出しました。

この要請は、高校生の地元就職、職場定着推進のために、働きやすい職場環境の整備や教育訓練機会の提供による人材育成、公正採用の実施について、会員事業所への周知等をお願いするものです。

智頭町商工会の中村正直会長は、「地元雇用率向上のため、より一層力を入れていきたい」と語りました。

7/13 【ちづ保育園】すぎっこまつり開催♪



◀大きな声でじゃんけんぽん！

ちづ保育園ですぎっこまつりが開催されました。甚平や浴衣を着た園児が踊りを披露して始まったお祭りです。PTA役員さんが用意したくじびきや輪投げ、給食の先生の美味しいカレーなどを楽しみました。

お祭りの最後に、じゃんけん大会で見事に勝ち抜いた上位5人に景品が贈られました。参加した園児全員もプレゼントを受取り、笑顔いっぱいのお祭りとなりました。